

2025年度(令和7年度) 鳥羽・志摩中学校

新人大会(サッカーの部)要項

1. 日時 及び 会場

- ・ 2025年9月21日(日) 予備日9月27日(土)、28日(日)
- ・ 鳥羽東中学校グラウンド

2. 参加校 及び 試合球

- ・ 参加 2チーム(鳥羽東中 文岡中・CLUB志摩合同チーム)
- ・ 公認5号球(各チーム試合球1球を用意する)

3. 試合運営

- ・ 大会長: 竹村 速視 (大王) ・ 救護: 劔山 真奈美 (大王)
- ・ マッチコミッサー: 大東 健吾 (鳥羽東) ・ 式司会: 大東 健吾 (鳥羽東)
- ・ 審判長: 松井 暁彦 (Club志摩) ・ 会場: 渡辺 泰隆 (鳥羽東)
- ・ 記録: 渡辺 泰隆 (鳥羽東)
- ・ 競技: 大東 健吾 (鳥羽東)、渡辺 泰隆 (鳥羽東)
上村 徹 (文岡)
松井 暁彦 (Club志摩)、横内 亮太 (Club志摩)、西村 永 (Club志摩)

4. ルール 及び 申し合わせ事項

- ・ 現行の日本サッカー協会競技規則 および鳥羽志摩中体連サッカー専門部の申し合わせ事項による。
- ・ 最低試合参加人数は7名とする。
- ・ 試合開始前にWBGT値が31℃を超えている場合は、試合を延期する。
- ・ 積極的にクーリングブレイク(3分間)を採用する。WBGT値が28℃を超える場合はさらに、第二飲水(約1分)も採用する。クーリングブレイクでは選手全員をベンチに戻し、確実に休息させる。当日の天候によっては、ウォーターブレイク(1分間)のみになることもある。
- ・ 第二飲水時においても、体を冷やす目的でスポンジとタオルの使用を認める。ただし、ミスト(霧吹き)やひしゃく等で水をかけることは時間がかかってしまうので認めない。あくまでも第二飲水は給水の時間であり、作戦タイムではない。
- ・ クーリングブレイクは、ベンチに全選手が戻ってから3分。ハーフタイムは笛から笛で10分とする。
- ・ レガースは着用。装飾品は認めない。爪は切っておくこと。長い髪の毛はゴムで結びまとめること。
- ・ 大会登録人数は18名とし、選手の自由交代制を採用する。交代人数は7名までとする。
- ・ メンバー表は大会当日の担当者会議の時に提出する。選手交代は交代カードを提出して行う
- ・ 警告(累積)2回、及びレッドカードには退場処分とする。
- ・ 給水ボトルは、ソフトボトルに限る。感染症予防のため回し飲み等はしない。
- ・ 中体連で認められた外部コーチのベンチ入りを認める。ベンチ内は、監督1名、引率1名、コーチ1名までとする。(最大3名まで)ただしベンチから立って選手に指導できるのは1名のみ。校長・教頭は本部席とする。
- ・ アップはフィールド内で行う。

5. 試合について

対戦について

9:30～ 文岡中・Club志摩合同チーム 対 鳥羽東中

審判 主審（外部審判）副審（両チームから1名ずつ）

- * 試合時間は25分-10分-25分とする。延長戦は行わず、即PKとする。
- * ベンチは本部席から見て対戦表通りに左右に分かれること。
- * 試合開始時間5分前に、登録選手は審判チェックを受けるために本部前に背番号順に整列すること。

6. 表彰について

- ・ 表彰は優勝チームのみ（優勝旗1、賞状1）

7. その他

- ・ 開会式を9:00～行う
①大会長あいさつ ②優勝旗返還 ③審判長より ④会場校より ⑤選手宣誓
前年度優勝チーム：Club志摩Football
- ・ 選手宣誓：文岡中学校
- ・ 閉会式は試合終了後、すみやかに行う（①結果発表 ②表彰 ③大会長講評 ④会場校より）
- ・ ベンチは本部席から見て、対戦表通りに左右に分かれること。
- ・ 試合開始時刻5分前に、登録選手全員の審判チェックを行う。本部前にキャプテンを先頭にし、背番号順に整列する。控え選手はベンチに帰った後、ビブスを着用する。
- ・ 審判は審判服を着用する。
- ・ 各チームとも指定された場所に荷物を置く。ゴミは持ち帰る。
- ・ ピッチ上はもちろんベンチ内でも非スポーツ的言動のないように注意する。
- ・ 打ち合わせを8:30から本部役員テントで行う。（大会長、救護担当にも参加をお願いする）
- ・ 大会決行の判断は中体連本部により当日の6:00に行われる。
なお、天候（雷・濃霧）状況等により、6:30まで中止決定を延期する場合がある。
- ・ 保護者の応援等は会場内指定のローピングエリアで行い、プレー、ベンチの邪魔にならない場所とする。なお、プレー等に影響がある場合、マッチコミッサーが移動を指示する。選手の観戦についても指定のエリア内で行う
- ・ 学校関係者の写真撮影については、専門部の指示に従い、本部席または応援席からの撮影を認める。
- ・ 落雷の予兆があった場合、速やかに活動を中止し、危険性がなくなると判断されるまで、安全な場所（鳥羽東中学校校舎内）に避難する。
- ・ 津波注意報または警報の発表が出された場合は、ただちに競技を中断し、高台へ避難する。会場の鳥羽東中学校は高台であるため、会場待機とする。